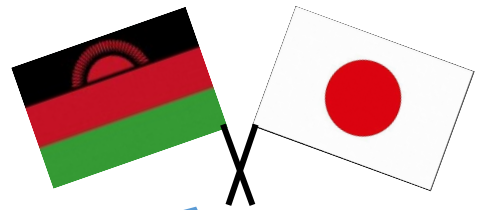


Malawi 通信 Vol.1 2022.2

2021年度3次隊 新田唯奈 (理学療法士)



Malawiは1971年に協力隊派遣が始まり、2021年8月で50周年を迎えました！世界一の派遣国でもあり、私たち3次隊で累積派遣隊員1900人を超えました！！



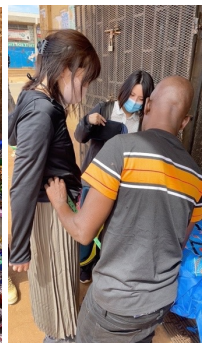
▶主食のシマは手でこね、おかずと共に！



▶6時間×10日間の現地語訓練終了！



▶街並み：今は雨季ですが、気温は年間平均10-30℃とっても過ごしやすいのです！！



▶チテンジ(アフリカ布)で服を仕立ててもらいました

●自己紹介

Muli bwanji (ムリ バンジー = How are you) ?

Ndine YUINA (ディネ ユイナ = I'm YUINA).

これは現地語チェワ語の挨拶で、只今特訓中です...

こんにちは。青年海外協力隊の理学療法士隊員として、最貧国と言われるアフリカ南東部のマラウイに派遣されている新田唯奈です。2022年1月26日、カタールとケニアを經由し2泊3日の長旅を終え到着後、約1ヶ月が経ちます。

これから2年間、現地での生活や活動内容とともに、マラウイの魅力を毎月発信していけたらと思います。

●マラウイとは

- ・人口：1,913万人(2020) ・面積：11.8万km²(≒北海道+九州)
- ・首都：リロングウェ ・言語：英語(公用)、チェワ語
- ・宗教：キリスト教75% ・通貨：MKW(マラウイクワチャ)
- ・産業：主に農業(タバコ、紅茶、コーヒーなど)
- ・独立以降、内戦や紛争が1度も無く“Warm Heart of Africa”と呼ばれる

●今月の様子

首都のホテルに泊まり、JICA事務所で生活安全や健康管理を中心としたオリエンテーション、現地語訓練をみっちり受けました。

また、カントリーツアーという2~3日間の任地訪問があります。私は、配属先病院の同僚や他診療科スタッフへの挨拶回り、全体朝礼への参加、実際にリハビリテーションの見学などをしたり、街を散策したりしてきました。ハプニングが多々ありましたが、現地の人の優しさにたくさん助けられ、“Warm Heart”の温かい心を強く感じたカントリーツアーでした...

通常は約1ヶ月後より任地赴任となりますが、マラウイの理学療法士隊員は、現地資格登録のために、赴任前に首都の病院で6週間の実習が必須です。なので、私はもう少し首都生活です。

実習や私の任地・配属先については、また次回以降に！

その他生活面では、手洗い洗濯にやっと慣れてきました◎

そしてマラウイは日本車ばかり！これもいつか...お楽しみに♪